

1 横に捌く（右）



①② 両者、一間半から二間ほどの間合いを取り、両者、右足から進み、三步目でお互いがぶつかるように歩きます。



③④ 両者、三步目で相半身の形でぶつかりそうになりますので、取りは右足を右に踏んで相手を躲します。その時大事なことは、歩く調子を変えずに足を横に踏むことです。

⑤⑥ 取りは、左足を素早く右足に寄せ、正自然体の姿になり、そのまま前方に歩きます。

